

平成30年度定時総会

議案書

日 時 平成30年5月30日（水）
午後1時30分開会

場 所 江田島コミュニティセンター（3F）
（江田島市江田島町小用二丁目17番1号）

公益社団法人 江田島市シルバー人材センター

シルバー人材センター

基本理念

自主 自分たちで考え

自立 自分たちでつくり育て

共働 一緒になって働き

共助 互いに助け合う

平成30年度定時総会次第

1 開会のことば

2 理事長あいさつ

3 来賓祝辞

4 議長選出

5 定足数報告

6 議事

第1号議案 平成29年度事業報告及び平成29年度決算の承認並びに監査報告の件

第2号議案 理事長に対する権限委任の承認の件

7 報告

第1号報告 平成30年度事業計画の件

第2号報告 平成30年度収支予算並びに平成30年度資金調達及び設備投資の見込みの件

8 その他

9 閉会のことば

----- 休憩 -----

平成30年度 互助会総会

目 次

第 1 号議案	平成 2 9 年度事業報告及び平成 2 9 年度決算の承認並びに 監査報告の件 -----	1
第 2 号議案	理事長に対する権限委任の承認の件 -----	3 5
第 1 号報告	平成 3 0 年度事業計画の件 -----	3 6
第 2 号報告	平成 3 0 年度収支予算並びに平成 3 0 年度資金調達及び 設備投資の見込みの件 -----	4 2

第1号議案

平成29年度事業報告及び平成29年度決算 の承認並びに監査報告の件

平成29年度事業報告及び平成29年度決算の承認並びに監査報告について、公益社団法人江田島市シルバー人材センター定款第43条第1項の規定に基づき、総会の承認を求める。

平成30年5月30日提出

公益社団法人 江田島市シルバー人材センター
理事長 田口 宜久

平成29年度 事業報告

概況（はじめに）

平成29年度の事業報告をするに当たり、昨今の世界及び我が国の政治・経済の動向を観てみますと、まず、我が国の政治状況は、一部の部署を所管する人達の不祥事によって行政府への信頼が揺らぐこととなっております。この事案を「他山の石」とすることなく、当シルバー人材センターにおいても職務に精励したいものと考えます。

また、経済状況は、比較的順調な企業経営が多く見受けられましたが、これもまた、不正が発覚した企業にあつては、社会から厳しい目が向けられました。

次に世界状況は、世界経済をけん引しているアメリカ合衆国の大統領が、「アメリカ第一主義」の公約のもと様々な貿易慣行の変更を要求しており、世界経済の状況に不安定要因を投げかけています。

また、各国の首脳も交代があり、その変化の兆しが見られました。

次に、当シルバー人材センターの状況について記述してみます。

全国的に人口減少が続く中、本市においても過疎化、少子化の傾向に変化は無く、高齢化率は年々増加の傾向にあります。したがって、会員の充足率が思うように任せられない状況で、加えて人手不足の対策の影響が定年延長制度のため、会員への入会希望者が増加しないこととなり、大変、憂慮すべき現状です。

また、シルバー事業の労働条件の一つに「臨・短・軽」がありますが、受注作業の多くは、人力によるものが多く、いきおい、その人手に頼らざる得ないところ です。

また、屋外の作業が大部分であり、したがって、天候に左右されることも多々ありますので、受託事業収益は急激に増加しません。そうした中、平成29年度（2017）～平成33年度（2021）を目標とした、第2次中期事業推進計画を策定いたしました。

そのキャッチフレーズは、「豊かな経験、いきいき社会貢献シルバー人材センター」です。今後は、この第2次中期事業推進計画を基に「ムリ、ムラ、ムダ」を省いた事業の展開を図りたいと考えます。

さて、当シルバーの（平成29年）の経営状況について述べてみますと、年間で5回の予算補正を行いました。

主なものは、受託事業収入 95,764,839 円、施設管理事業費受託収益 2,691,553

円、労働者派遣事業等受託収益 812,573 円です。

また、受取連合交付金 10,541,000 円、また、市補助金 10,541,000 円等で総合計 123,183,322 円となりました。

法人会計にあつては極力節約に努め、経費の節減を行いました。それから、投資活動支出として、今年度も予算にのっとり、車両の更新を 2 台実施しました。

チップヤード購入資金積立金として 250 万円を積立て、累計で 500 万円となりました。

その結果、経営費計 126,376,857 円となり、当期経営増減額は、3,193,535 円の赤字を計上せざるを得なくなりました。

今後は、「見積制度」が激変緩和の考え方も一部にあり、達成率 80%程度なので、これを早急に是正して、法令順守の確立を行いたいと考えます。

次に「会員の増強」についても特効薬は見つかりませんが、今後の課題といたします。そのうえ「財政状況の健全化」についても引き続き、特定費用準備資金等取扱規程のもと、鋭意努力してまいります。

その他、特筆すべき主なものとして

- 1 第 2 次中期事業推進計画の作成（理事、監事に配布）
- 2 「改正個人情報保護法」施行に伴う個人情報保護規程等の全部改正
- 3 「未収金回収事務処理要領等」の制定
- 4 「野焼き規制」に伴う作業工程等の検討
- 5 「法令順守（コンプライアンス）」についての資料（平成 29 年 12 月 6 日付）を理事、監事、職員に配布

を行いました。

事業状況

1 就業機会の提供

高齢者の生きがいの充実と福祉の増進を図るとともに、活力ある地域社会づくりに寄与するため、会員にふさわしい地域に密着した仕事を家庭・民間事業所・官公庁から受注し、これを会員に対して、その能力希望等に応じて請負又は委任、更には派遣という形式により提供しました。

(1) 事業実績の現状

契約件数は、前年度 2,134 件に対し、56 件増の 2,190 件でありましたが、契約金額では、前年度 82,840,128 円に対し、12,924,711 円増の 95,764,839 円となりました。

配分金については、前年度 59,760,928 円に対し、10,439,544 円増の 70,200,472 円となりました。

件数の増加は、天候不順等よるものであり、契約額が増加した要因は、受取事務費率の改定が挙げられます。また、配分金の増加要因としては、昨年度から見積業務を一部で実施したことによる結果であると考えられます。

(2) 未就業会員の解消，就業会員の増強

就業率は 89.9%（派遣のみ就業している会員 36 名を含む）となり、前年度の 83.9%を上回っています。また、会員数は新入会員 33 名，退会会員 29 名で、昨年の 205 名より 4 名増員の 209 名になりました。退会の主な理由は、病気が 7 名，加齢によるもの 5 名及びその他 15 名であり、全体の 93%を占めています。

(3) 就業情報の提供と就業機会の再分配

ア 就業情報の提供

(ア) 事務局だよりによる就業情報（年 6 回発行）

(イ) 個別連絡による紹介

イ 就業機会の再分配

(ア) 就業のローテーション

(イ) 個別調査による再配分

(4) 新しいシルバー像，多様な就業ニーズの把握

ア 理事や職群班長を中心に会員の状況把握，連絡，新規会員の加入促進等，職種に応じた補充に努め，会員の増強を図りました。

イ 職群班長会議をとおして，新規会員の加入促進を実施し，多様な就業ニ

ーズの促進を図りました。

ウ 諸般の事情により、発注者との契約までには至らなかったが、今後の受注（契約）に結び付け、就労機会の拡大につながる方策の一つとして、現在、その具体策として業務の効率も考慮し、顧客からの仕事が不調になった場合には、受注票に記録し次回につなげる工夫をしています。

(5) 会員の活性化

後継者の育成、会員の補充等、機能強化を図りました。

(6) 女性会員の入会促進（12名の新規会員が入会されたものの、加齢あるいは病気を理由に5名が退会され、現会員数は51名になりました（昨年度より7名増）。

(7) 地域社会への貢献

ア 地域社会と連携し、期待される役割を果たしました（ワンコイン・サポート事業）。実績件数：437回

イ 継続事業として、江田島湾等における海岸漂着物等清掃業務を市から請負、9月から2月までの間実施し、50,960kgの漂着物を回収しました。

(8) 真道山森林公園キャンプ場管理業務（指定管理制度）

(9) 竹炭工房おおがき管理業務（指定管理制度）

(10) 盆灯籠づくり（独自事業）は、延べ人員190名で、1,293本製作しました。

2 雇用による就業

会員の生きがいの充実と福祉の増進を図るとともに、活力ある地域社会づくりに寄与するため就業機会の提供を行いました。

(1) 労働者派遣事業（シルバー派遣事業）の推進

ア 高齢者の知識や経験を活かした多様な就業機会を確保しました。

契約数11件、契約金額9,968,273円と対前年より、件数で5件、契約金額は5,844,109円の減額となりました。

イ 適正就業の推進

(2) 職業紹介事業

ア シルバー人材センター事業の適正かつ効果的な運営

イ 適正就業に沿って会員の就業・雇用を第一に考慮し、職業紹介を推進

ウ 「臨時的かつ短期的な就業」又は「その他の軽易な業務に係る就業」の範囲において行うよう努力しました。

3 就業に必要な知識及び技能を付与するための講習

地域での就業に適した仕事が存在していても、それを行うために必要な能力が会員の有する技能、経験によりカバーされないものであった場合には、実際の就業に結びつかないことがあるため、就業上必要な技能、知識を就業意欲ある会員に付与することが必要です。実際の就業に結びつけるとともにより広い就業分野での仕事の確保と提供を行い、会員の生きがいの充実と福祉の向上を図り、活力ある地域社会づくりに貢献しました。

それから、安全・安心作業を進めるため、県連合会の委託事業として安全運転講習会、刈払機取扱安全衛生講習及び緑化メンテナンス講習を実施しました。

加えて、当シルバー人材センターの独自事業として、エンジンチェンソー・刈払機安全講習会を実施し、受講者には終了証を交付しました。

- (1) 植木剪定講習会等の実施 会員 20 名参加 平成 30 年 2 月 7 日・8 日実施
慢性的に技術者不足の剪定講習会を広報誌等に掲載し、併せて広く会員の募集もしました。
- (2) 料理講習会等（1 回実施）19 名参加 平成 30 年 2 月 21 日実施
- (3) 安全運転講習会（1 回）10 名参加 平成 29 年 6 月 27 日実施
- (4) 刈払機取扱安全衛生講習会（1 回）10 名参加 平成 29 年 7 月 7 日実施
- (5) エンジンチェンソー・刈払機安全講習会（1 回）19 名参加
平成 29 年 12 月 13 日実施
- (6) 緑化メンテナンス講習会（1 回）20 名 平成 29 年 6 月 19 日・20 日実施
- (7) 安全講習会（1 回）51 名 平成 29 年 7 月 3 日実施

4 社会参加を推進するための諸活動

(1) 普及啓発活動

ア 機関紙「シルバー江田島」の発行（7 月 1 日号，1 月 1 日号）

平成 30 年 1 月 1 日号から機関紙名を「きらめき」と変更

イ 各種イベントへの参加

互助会が各種イベントに参加し、シルバー人材センターの普及啓発に努めました。

（サマーフェスタ江田島，フスティバル江田島，江田島カキ祭り）

ウ 「シルバーの日」ボランティア活動 平成 29 年 10 月 21 日実施

エ ホームページ（<http://etajima-sc.com>）を活用した PR

- オ 事務局だよりの発行（奇数月：年 6 回）
- カ 生活支援サポート事業（企画提案方式）
- キ 環境保全美化推進事業（剪定・枝葉チップリサイクル事業）
 - (ア) チップ化した製品を市等の各種イベントで市民に配付
 - (イ) 自治会等と連携し、「花いっぱい運動」の土壌改良剤として提供
 - (ウ) 農地の土壌改良として多くの市民に提供
 - (エ) カブト虫の育成・桜チップの製造，販売
 - (オ) 薪を製作し，真道山キャンプ場へ提供
 - (カ) 年間処理量：76,850 kg

(2) 安全適正就業推進活動

- ア 会員に安全就業の必要性を徹底
 - (ア) 一般作業班を対象に年 8 回の班長会議等を通して，安全適正就業推進員を中心に安全就業の必要性を周知徹底した。
 - (イ) 物損，人身事故防止及びその原因分析，報告書の提出，費用の弁償
 - (ウ) 安全用具の着用義務（ヘルメットの着用義務）
- イ 就業内容に合わせた防護装具の整備
- ウ 就業前打合せ
 - ・ 作業前打合せ
- エ 安全パトロールの実施，安全就業講習会の開催
 - (ア) 安全パトロール年 8 回，安全就業委員会年 2 回開催
 - (イ) 安全就業講習会を安全・推進就業強化月間に併せ開催（平成 29 年 7 月 3 日）
- オ 健康診断の受診
 - “自分の健康は自分で守る”を合言葉に，日々の健康状況の把握に努め，年 1 回は健康診断を受けるよう PR した。
- カ ヒューマンエラー防止対策を班長会議等で紹介した。
- キ 熱中症・蜂刺されに対する応急処置
- ク AED の点検及び使用方法の確認

会議等の状況

1 会議

会議名	開催日等 (場所)	内 容
総 会	定時総会 H29.5.26 (江田島コミュニ ティーセンター)	1 定款の一部改正の承認 2 平成 28 年度事業報告及び平成 28 年度収支 決算の承認並びに監査報告 3 理事及び監事の選任 4 理事長に対する権限委任の承認 5 平成 29 年度事業計画報告 6 平成 29 年度収支予算等報告
理 事 会	第 1 回 H29.4.14 (書面決議)	新規加入会員の承認
	第 2 回 H29.4.18 (書面決議)	新規加入会員の承認
	第 3 回 H29.5.12 (ワークプラザ)	1 平成 28 年度事業報告及び平成 28 年度決算 の承認並びに監査報告 2 理事及び監事候補者の推薦 3 理事長に対する権限委任の承認 4 平成 29 年度定時総会招集の決定 5 新規加入会員の承認 6 職務の執行状況報告
	第 4 回 H29.5.26 (江田島コミュニ ティーセンター)	1 理事長，副理事長及び常務理事の選任 2 重要な職員の任免の承認
	第 5 回 H29.6.30 (書面決議)	新規加入会員の承認
	第 6 回 H29.7.13 (書面決議)	新規加入会員の承認

会 議 名	開 催 日 等 (場 所)	内 容
理 事 会	第 7 回 H29.9.28 (書面決議)	新規加入会員の承認
	第 8 回 H29.10.11 (書面決議)	新規加入会員の承認
	第 9 回 H29.11.24 (ワークプラザ)	<ol style="list-style-type: none"> 1 専決処分の報告(平成 29 年度収支補正予算(第 1 号)) 2 平成 29 年度収支補正予算(第 2 号) 3 「個人情報保護方針」制定承認の件及び「個人情報保護規程」全部改正承認の件 4 「短時間勤務職員就業規則」の一部改正について 5 新規加入会員の承認 6 1 / 四半期・2 / 四半期予算及び業務執行状況監査報告 7 職務の執行状況報告 8 市役所の宿日直委託の件 9 市のビーチクリーナー導入に伴うオペレーターの確保の件 10 中期計画(案)の進捗状況 11 チップヤードの野焼き(県の指導)の件 12 自動販売機の設置について 13 全シ協総会での決議文の要望書について 14 広島県による法人の運営組織及び事業活動の状況に関する立入検査結果について
	第 10 回 H29.12.22 (書面決議)	新規加入会員の承認
	第 11 回 H30.1.26	<ol style="list-style-type: none"> 1 平成 29 年度収支補正予算(第 3 号)の件 2 「事務処理要領」制定承認の件 3 「未収金回収基準」制定承認の件 4 「回収不能債権処理基準」制定承認の件 5 新規加入会員の承認 6 3 / 四半期予算及び業務執行状況監査報告 7 職務の執行状況報告

会 議 名	開 催 日 等 (場 所)	内 容
理 事 会		8 チップヤードの焼却炉設置の件 9 自動販売機の設置について
	第 12 回 H 3 0 . 2 . 8 (書面決議)	新規加入会員の承認
	第 13 回 H 3 0 . 2 . 1 9 (書面決議)	新規加入会員の承認
	第 14 回 H 3 0 . 3 . 1 5 (ワークプラザ)	1 専決処分の報告(平成 29 年度収支補正予算 (第 4 号)) 2 平成 29 年度収支補正予算(第 5 号) 3 平成 30 年度事業計画書 4 平成 30 年度収支予算並びに平成 30 年度資 金調達及び設備投資の見込み 5 「個人情報保護規程」一部改正の件 6 新規加入会員の承認 7 職務の執行状況報告
監 査 等	H 2 9 . 5 . 1 (ワークプラザ)	平成 28 年度監査
	H 2 9 . 7 . 1 9 (ワークプラザ)	1 / 四半期監査
	H 2 9 . 1 0 . 3 1 (ワークプラザ)	広島県による運営組織及び事業活動の状況 に関する立入検査
	H 2 9 . 1 1 . 7 (ワークプラザ)	2 / 四半期監査
	H 3 0 . 1 . 2 3 (ワークプラザ)	県シ連による平成 29 年度定期指導
	H 3 0 . 1 . 2 4 (ワークプラザ)	3 / 四半期監査
就業開拓委員会	H 2 9 . 9 . 2 2 (ワークプラザ)	第 1 回委員会 1 普及啓発促進事業計画 2 社会奉仕活動計画 3 イベント開催計画
	H 2 9 . 1 0 . 2 1 (ゆめタウン付近)	シルバー奉仕デー 県道の清掃

会 議 名	開 催 日 等 (場 所)	内 容
安全委員会	H29.6.28 (ワークプラザ)	第1回安全委員会 1 委員長・副委員長の選出 2 安全委員会の年間行事予定について 3 安全講習会の開催について 4 安全パトロール実施について 5 安全就業担当者研修会への参加について
	H29.7.3 (大柿公民館)	安全講習会 1 いざと言うときの応急処置について 2 自宅で出来る防災対策について
	H29.7.11 (ワークプラザ他)	県シ連による安全適正就業現地調査
	H29.7.13 (広島市)	安全就業担当者研修会
	H29.7.21 (作業現場)	安全パトロール (正副理事長)
	H29.8.23 (作業現場)	安全パトロール (委員長・安全委員)
	H29.9.14 (作業現場)	安全パトロール (安全適正就業推進員)
	H29.11.30 (作業現場)	安全パトロール (副委員長・安全委員)
	H29.12.18 (作業現場)	安全パトロール (正副理事長)
	H29.12.20 (作業現場)	安全パトロール (安全適正就業推進員)
	H29.12.27 (作業現場)	安全パトロール (安全委員)
	H30.2.28 (作業現場)	安全パトロール (安全委員)

会 議 名	開 催 日 等 (場 所)	内 容
安全委員会	H30.2.6 (ワークプラザ)	第2回安全委員会 1 平成29年度活動実績について 2 その他(事故・災害防止資料等)
広報委員会	第1回 H29.6.7 (ワークプラザ)	1 正副委員長の選出について 2 シルバー江田島第50号掲載記事について
	第2回 H29.7.20 (ワークプラザ)	1 シルバー江田島第50号の合評について 2 シルバー江田島第51号掲載記事について 3 表題の変更について
	第3回 H29.11.28 (ワークプラザ)	シルバー江田島「きらめき」第51号掲載記事について
	第4回 H30.1.31 (ワークプラザ)	1 きらめき第51号合評 2 きらめき第52号掲載記事について
理事総務・ 企画部会	第1回 H29.5.10 (ワークプラザ)	1 平成28年度事業報告及び平成28年度決算の承認並びに監査報告について 2 理事長に対する権限委任の承認 3 平成29年度定時総会の開催場所及び日程
	第2回 H29.11.15 (ワークプラザ)	1 専決処分の報告(平成29年度収支補正予算(第1号)) 2 平成29年度収支補正予算(第2号) 3 「個人情報保護方針」制定承認及び「個人情報保護規程」全部改正の承認の件 4 「短時間勤務職員就業規則」一部改正の件
	第3回 H30.1.18 (ワークプラザ)	1 平成29年度収支補正予算(第3号) 2 「事務処理要領」制定の件 3 「未収金回収基準」制定の件 4 「回収不能債権処理基準」制定の件
	第4回 H30.3.7 (ワークプラザ)	1 専決処分(平成29年度補正予算(第4号)) 2 平成29年度収支補正予算(第5号) 3 平成30年度事業計画書 4 平成30年度収支予算並びに平成30年度資金調達及び設備投資の見込みの件 5 個人情報保護規程の一部改正の件

会 議 名	開 催 日 等 (場 所)	内 容
班長連絡会議	第1回 H29.4.24 (ワークプラザ)	1 もらい事故について 2 危険予知について 3 ビデオ鑑賞：指先呼称のめざすもの
	第2回 H29.5.29 (ワークプラザ)	1 事故報告について 2 ヒューマンエラー防止関係について 3 講習会の開催案内
	第3回 H29.9.21 (ワークプラザ)	※夏季会議は天候不順の作業遅延のため中止 1 事故報告について 2 三脚・脚立に係る安全対策について 3 車両の運行前点検の徹底について 4 安全パトロール結果報告について 5 熱中症を防ぐ呼吸法について 6 蜂に刺された時の応急処置について
	第4回 H29.10.27 (ワークプラザ)	1 安全パトロール結果について 2 死亡事故例による「危険予知の重要性」について 3 車両の接触事故について 4 健康管理（秋バテ）について 5 シルバー人材センター利用再認識について
	第5回 H29.11.29 (ワークプラザ)	1 刈払機取扱講習会の開催案内 2 交通事故防止の安全ポイント 3 健康管理（インフルエンザ）について 4 体調管理（眠りを誘う呼吸法）について
	第6回 H30.1.29 (ワークプラザ)	1 安全パトロール結果について 2 事故報告について 3 就業前ミーティングの重要性について 4 器具・機材の一元管理について
	第7回 H30.2.28 (ワークプラザ)	1 平成29年度事故発生状況について 2 安全配慮義務について 3 インフルエンザ予防について
	第8回 H30.3.16 (ワークプラザ)	1 配分金見積基準の改定について 2 高齢者の交通事故なぜ増えたか 3 交通事故原因トップ5 4 農作業死亡率件数について 5 平成29年度（1月分）事故報告からの所見

会 議 名	開 催 日 等 (場 所)	内 容
入会説明会	毎 月 第 2 火曜日 (ワークプラザ・支所)	新規加入会員説明
研 修 会 等	H29.6.19・20 (ワークプラザ・旧秋月小)	緑化メンテナンス講習会 (県シ連主催)
	H 2 9 . 6 . 2 0 (広島市)	広島県シルバー人材センター連合会 (以下「県シ連」という。) 定時総会
	H 2 9 . 6 . 2 2 (東京都)	全国シルバー人材センター事業協会 (以下「全シ協」という。) 定時総会
	H 2 9 . 6 . 2 7 (江田島自動車学校)	安全運転講習会 (県シ連主催)
	H 2 9 . 7 . 3 (広島市)	県シ連第 1 回事務局長会議
	H29.9.28・29 (米子市)	中国ブロック実務担当者研修会
	H 2 9 . 1 0 . 6 (京都市)	派遣元責任者講習 (全シ協主催)
	H29.10.12・13 (東京都)	平成 29 年度新任事務局長研修会 (全シ協主催)
	H29.10.25 (広島市)	安全就業担当者会議 (県シ連主催)
	H29.11.16・17 (米子市)	中国ブロック役職員研修会
	H 2 9 . 1 2 . 1 9 (大阪市)	職業紹介責任者講習 (全シ協主催)
H 3 0 . 2 . 2 2 (広島市)	県シ連第 2 回事務局長会議	
講 習 会	H 2 9 . 7 . 7 (ワークプラザ)	刈払機取扱安全衛生講習会 (県シ連主催)
	H 2 9 . 1 1 . 1 (広島市)	安全運転管理者講習
	H29.12.13 (ワークプラザ前)	エンジンチェンソー・刈払機安全講習会
	H30.2.7・8 (ワークプラザ,旧秋月小)	剪定講習会

会 議 名	開 催 日 等 (場 所)	内 容
講 習 会	H30.2.21 (大柿公民館)	料理講習会

2 広報活動

広 報 名 称	発 行 日	内 容
シルバー江田島 「きらめき」 (広 報 誌)	H29.7.1	第50号発行「シルバー江田島」
	H30.1.1	第51号発行 ※ 第51号から名称を「シルバー江田島」 から「きらめき」に変更
全 シ 協 (機 関 紙)	毎月発行	月刊シルバー人材センター
	随 時	リーフレット, ポスター
県 シ 連 (普及啓発資料)	随 時	リーフレット, ポスター
事務局だより	H28.5.1 から	奇数月に発行

3 その他

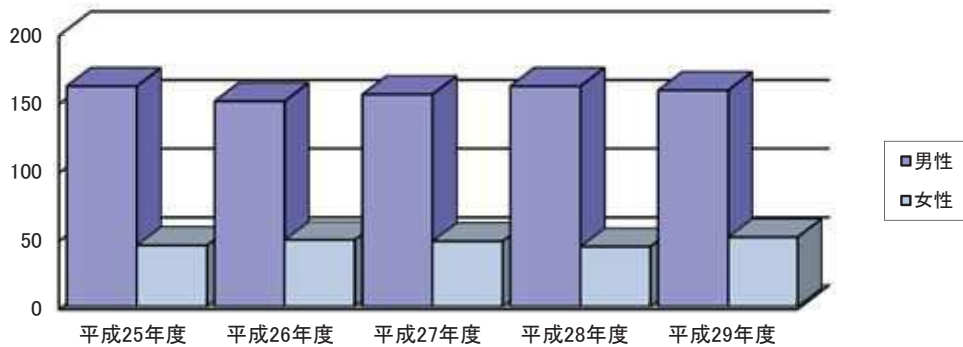
名 称	開 催 日	内 容
互助会活動	H29.4.7	グランドゴルフ大会及び花見会
	H29.7.30	サマーフェスタ江田島 2017
	H29.10.15	ふれあい産業まつり
	H29.11.19	フェスティバル江田島 2017
	H29.11.26・27	視察巡行
	H29.12.8	忘年会
	H30.2.4	江田島カキ祭り

会員の現状 (平成30年3月31日)

(1) 会員数

(単位：人)

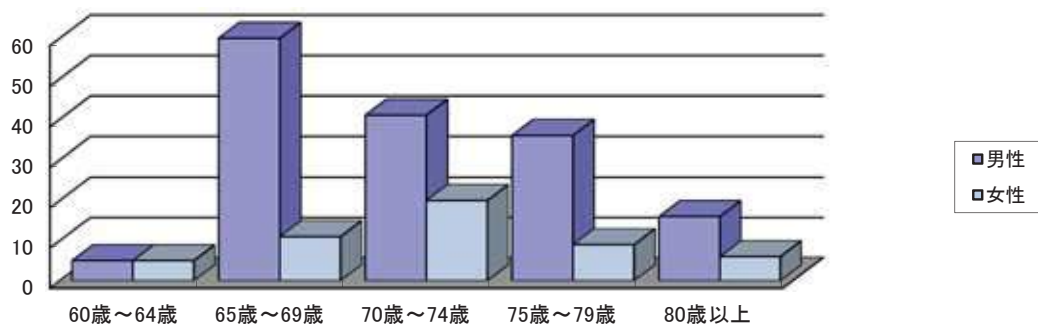
年度 \ 区分	男	女	計
平成25年度	161	45	206
平成26年度	150	49	199
平成27年度	155	48	203
平成28年度	161	44	205
平成29年度	158	51	209



(2) 年齢別構成状況

(単位：人)

年齢 \ 性別	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80歳以上	計	男女比 (%)
男	5	60	41	36	16	158	75.6
女	5	11	20	9	6	51	24.4
計	10	71	61	45	22	209	100.0
年齢別比率 (%)	4.8	34.0	29.2	21.5	10.5	100.0	100.0



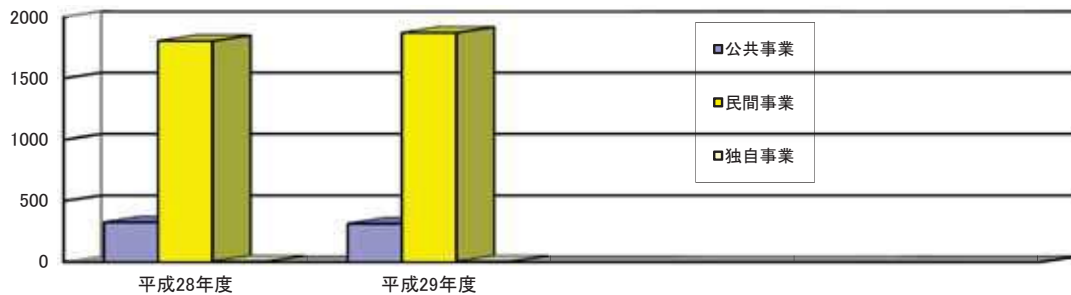
事業実績

(1) 契約高及び公共と民間の割合

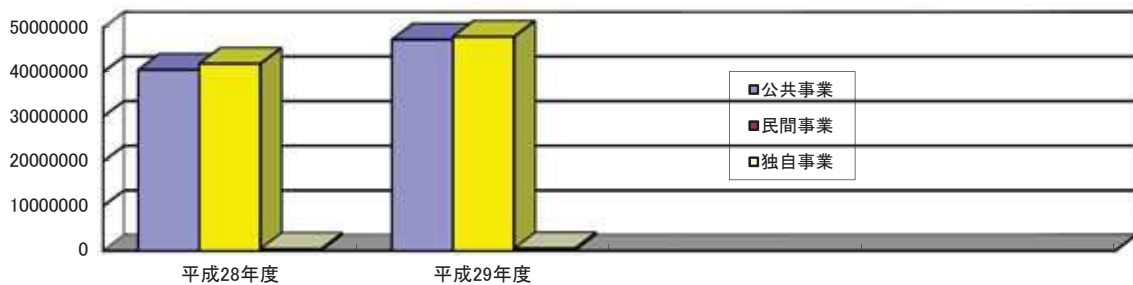
(単位：件，円，%)

区分	受注件数 (件)・割合 (%)				契約高 (円)・割合 (%)			
	平成28年度		平成29年度		平成28年度		平成29年度	
公共事業	326	15.3	314	14.4	40,535,095	48.9	47,308,578	49.4
民間事業	1,803	84.5	1,871	85.4	41,890,793	50.6	47,957,500	50.0
独自事業	5	0.2	5	0.2	414,240	0.5	498,761	0.6
計	2,134	100.0	2,190	100.0	82,840,128	100.0	95,764,839	100.0

受注件数



契約金額



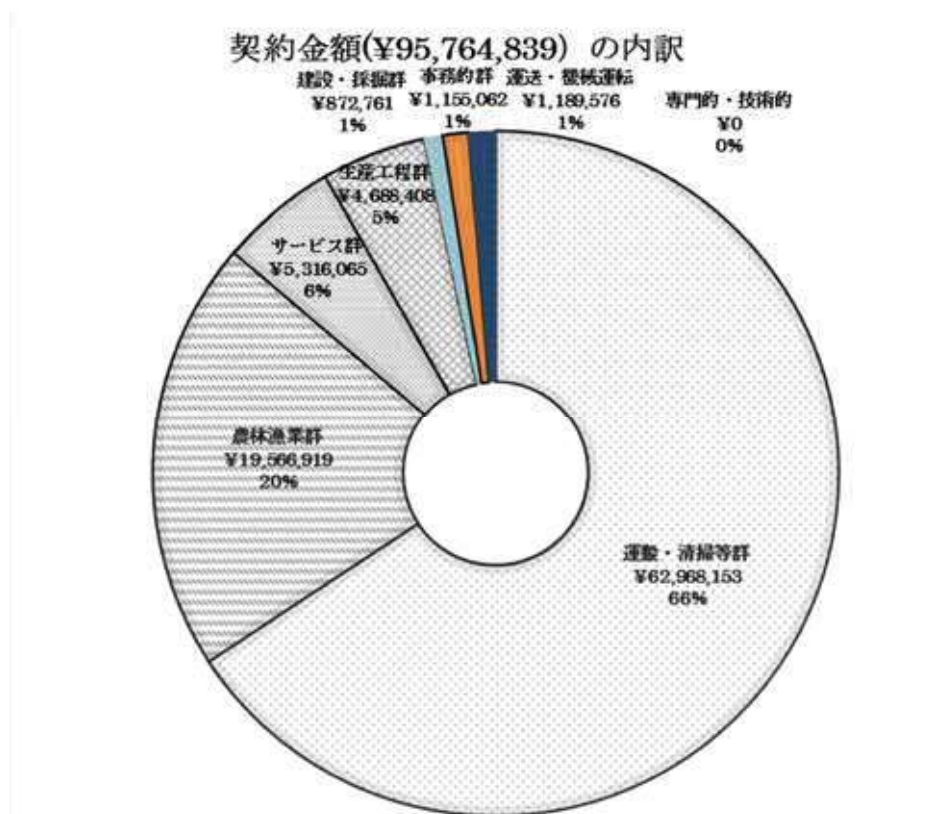
(2) 配分金及び就業延べ人員数調べ

(単位：千円・人日)

事業別配分金				事業別就業延べ人員			
公共	民間	独自	計	公共	民間	独自	計
35,407	34,493	300	70,200	7,954	8,457	201	16,612

(3) 職群別事業実績

職 群	受注件数 (件)	就業延人 員(人日)	配 分 金 (円)	材 料 費 等 (円)	事 務 費 (円)	合 計 (円)
専 門 的 ・ 技 術 的	0	0	0	0	0	0
事 務 的	6	166	894,720	92,295	168,047	1,155,062
サ ー ビ ス	113	1,233	4,071,934	441,061	803,070	5,316,065
保 安	1	2	7,048	0	846	7,894
農 林 漁 業	604	2,593	14,390,137	1,835,238	3,341,544	19,566,919
生 産 工 程	130	976	3,474,317	430,412	783,680	4,688,409
運 送 ・ 機 械 運 転	1	183	528,768	559,010	101,798	1,189,576
建 設 ・ 採 掘	31	75	554,844	112,706	205,211	872,761
運 搬 ・ 清 掃 等	1,304	11,384	46,278,704	5,935,309	10,754,140	62,968,153
合 計	2,190	16,612	70,200,472	9,406,031	16,158,336	95,764,839



(4) 平成29年度事故発生状況

番号	発生年月日(曜) (時刻)	保険金 支払額等	事故の概要	事故原因
1	29. 5. 9(火) (09:00)	保険手続 なし (物損事故)	砂削り取り作業において、砂をトラックに積み終え、コンベアーの電源プラグコードがトラック後部の荷台に引っかかった状態に気付かず発進し、電源プラグカバーを破損させた。	車両周りの状況 確認不足 ※ ヒューマンエラー
2	29. 8. 9(水) (08:00~10:30)	7,776円 (物損事故)	除草作業中に飛散防止カバーを使用し作業を行ったが、草刈り中に石を飛ばしたことにより、同カバーの隙間もしくは「上」を飛び越えて窓ガラスを破損させたものと推測される。	飛散防止の 安全対策過信 ※ ヒューマンエラー
3	29. 8. 18(金) (10:15)	3,000円 (人身事故)	作業中に他の人に蜂が飛んでいると聞き、その方向に指をさした瞬間に、左手人差し指を蜂に指された。	作業前の状況 確認不足
4	29. 8. 21(月) (14:51)	保険手続 なし (車両事故)	車両をUターンする際、方向転換を2回くり返したのもう大丈夫と 思い込み 前進させたため、左側ドアと基礎用コンクリートを接触させた。	車両周りの状況 確認不足 ※ ヒューマンエラー
5	29. 9. 26(火) (09:45)	保険手続 なし (車両事故)	車両の方向転換時、道路脇にあった置石に左後方バンパーが接触した。	車両周りの状況 確認不足 ※ ヒューマンエラー
6	29. 11. 24(金) (11:20)	72,000円 (人身事故)	作業場の移動時、側溝に掛けてあったグレーチング3枚目の上を歩いた際に端が外れ側溝に落下した。	作業前の状況 確認不足 ※ ヒューマンエラー
7	29. 12. 26(火) (10:00)	4,608円 (物損事故)	空地草刈り中、隣接する小屋付近を刈っていた時、小屋から出ていたパイプに 気付かず 切断させた。	作業前の状況 確認不足 ※ ヒューマンエラー
8	30. 1. 17(水) (10:40)	33,000円 (人身事故)	作業場において窯の天井部の板の型取りの際、電気ノコギリを使用し板の縁を切断していた時、板が前方に 滑った ため、電気ノコギリの刃に左手甲が接触し切創した。	安全意識の欠落 ※ ヒューマンエラー

貸借対照表

平成30年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	6,608,945	9,104,061	△ 2,495,116
未収金	8,203,359	10,174,183	△ 1,970,824
流動資産計	14,812,304	19,278,244	△ 4,465,940
2 固定資産			
(1) 特定資産			
資産取得資金積立金	5,000,000	2,500,000	2,500,000
特定資産計	5,000,000	2,500,000	2,500,000
(2) その他固定資産			
建 物	1,122,482	1,241,334	△ 118,852
車両運搬具	2,898,074	3,290,903	△ 392,829
什器備品	384,769	523,535	△ 138,766
電話加入権	167,272	167,272	0
預託金	93,350	84,990	8,360
その他の固定資産計	4,665,947	5,308,034	△ 642,087
固定資産計	9,665,947	7,808,034	1,857,913
資産合計	24,478,251	27,086,278	△ 2,608,027
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	6,942,711	6,596,914	345,797
預り金	371,314	131,602	239,712
流動負債計	7,314,025	6,728,516	585,509
2 固定負債			
固定負債計	0	0	
負債合計	7,314,025	6,728,516	585,509
III 正味財産の部			
1 指定正味財産	0	0	0
(うち、基本財産への充当額)	0	0	0
(うち、特定資産への充当額)	0	0	0
2 一般正味財産	17,164,226	20,357,762	△ 3,193,536
(うち、基本財産への充当額)	0	0	0
(うち、特定資産への充当額)	(5,000,000)	(2,500,000)	2,500,000
正味財産合計	17,164,226	20,357,762	△ 3,193,536
負債及び正味財産合計	24,478,251	27,086,278	△ 2,608,027

貸借対照表内訳表

平成30年3月31日現在

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合 計
I 資産の部				
1 流動資産				
現金預金	6,443,355	165,590		6,608,945
未収金	7,676,237	527,122		8,203,359
流動資産計	14,119,592	692,712	0	14,812,304
2 固定資産				
(1) 特定資産				
資産取得資金積立金	5,000,000			5,000,000
特定資産計	5,000,000	0	0	5,000,000
(2) その他固定資産				
建 物	1,122,482			1,122,482
車両運搬具	2,898,074			2,898,074
什器備品	384,769			384,769
電話加入権	167,272			167,272
預託金	93,350			93,350
その他の固定資産計	4,665,947			4,665,947
固定資産計	9,665,947	0	0	9,665,947
資産合計	23,785,539	692,712	0	24,478,251
II 負債の部				
1 流動負債				
未払金	6,942,711	0		6,942,711
預り金	371,314			371,314
流動負債計	7,314,025	0	0	7,314,025
2 固定負債				
固定負債計	0	0	0	0
負債合計	7,314,025	0	0	7,314,025
III 正味財産の部				
1 指定正味財産	0	0	0	0
(うち、基本財産への充当額)	0	0	0	
(うち、特定資産への充当額)	0	0	0	
2 一般正味財産	16,471,514	692,712	0	17,164,226
(うち、基本財産への充当額)	0	0	0	0
(うち、特定資産への充当額)	(5,000,000)	0	0	(5,000,000)
正味財産合計	16,471,514	692,712	0	17,164,226
負債及び正味財産合計	23,785,539	692,712	0	24,478,251

正味財産増減計算書
平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受託事業収益	95,764,839	82,840,128	12,924,711
受取配分金	70,200,472	59,760,928	10,439,544
受取材料費等	8,874,456	9,175,793	△ 301,337
受取事務費	16,158,336	13,903,407	2,254,929
受取施設管理費	531,575	0	531,575
指定管理事業等受託収益	2,691,553	2,517,862	173,691
指定管理受託事業収益	2,691,553	2,517,862	173,691
労働者派遣事業等受託収益	812,573	1,453,802	△ 641,229
労働者派遣事業等受託収益	812,573	1,453,802	△ 641,229
シニアワークプログラム技能講習共同費収益	0	136,080	△ 136,080
シニアワークプログラム技能講習共同費収益	0	136,080	△ 136,080
高齢者スキルアップ・就業促進受託事業収益	196,560	0	196,560
高齢者スキルアップ・就業促進受託事業収益	196,560	0	196,560
受取会費	392,000	430,000	△ 38,000
正会員受取会費	392,000	430,000	△ 38,000
受取補助金等	23,256,800	23,232,000	24,800
受取連合交付金	10,541,000	10,381,000	160,000
受取市区町村補助金	10,541,000	10,381,000	160,000
受取企画提案方式市補助金	2,174,800	2,470,000	△ 295,200
受取負担金	10,000	11,000	△ 1,000
受取負担金	10,000	11,000	△ 1,000
特定資産運用益	625	0	625
特定資産受取利息	625	0	625
雑収益	58,372	100,243	△ 41,871
受取利息	105	218	△ 113
雑収益	58,267	100,025	△ 41,758
経常収益計	123,183,322	110,721,115	12,462,207
(2) 経常費用			
事業費	124,146,810	105,388,371	18,758,439
支払配分金	70,200,472	59,760,928	10,439,544
支払材料費等	8,874,456	9,175,793	△ 301,337
役員報酬	1,710,000	1,614,010	95,990
給与手当	19,046,117	13,141,159	5,904,958
臨時雇賃金	813,105	925,776	△ 112,671
法定福利費	3,103,372	2,004,122	1,099,250
退職給付費用	1,386,000	1,188,000	198,000
福利厚生費	2,000	2,000	0
会議費	39,332	34,885	4,447
旅費交通費	507,000	562,620	△ 55,620
通信運搬費	1,576,487	1,563,368	13,119
減価償却費	2,116,926	1,365,893	751,033
什器備品費	273,528	354,744	△ 81,216
消耗品費	1,915,726	2,016,907	△ 101,181
修繕費	2,131,000	1,434,249	696,751
印刷製本費	376,920	462,888	△ 85,968
光熱水料費	1,844,020	1,749,699	94,321
賃借料	1,459,000	1,269,324	189,676
保険料	1,468,490	1,624,450	△ 155,960

科 目	当年度	前年度	増 減
諸謝金	2,011,706	2,547,720	△ 536,014
租税公課	1,262,950	698,850	564,100
委託費	1,403,574	1,214,872	188,702
教材費	5,808	3,168	2,640
支払手数料	62,006	48,561	13,445
貸倒損失	0	109,042	△ 109,042
燃料費	408,195	307,430	100,765
雑 費	148,620	207,913	△ 59,293
管理費	2,230,047	1,975,980	254,067
役員報酬	235,420	248,090	△ 12,670
給与手当	1,000,543	709,500	291,043
法定福利費	67,210	103,689	△ 36,479
退職給付費用	54,000	54,000	0
福利厚生費	4,800	4,000	800
会議費	38,560	32,080	6,480
役員等旅費交通費	27,970	45,330	△ 17,360
通信運搬費	56,200	54,590	1,610
減価償却費	20,680	13,797	6,883
消耗品費	58,366	52,360	6,006
印刷製本費	15,120	17,496	△ 2,376
光熱水料費	11,166	12,224	△ 1,058
租税公課	21,000	21,000	0
支払負担金	317,500	307,500	10,000
支払手数料	1,512	324	1,188
互助会活動助成費	300,000	300,000	0
経常費用計	126,376,857	107,364,351	19,012,506
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 3,193,535	3,356,764	△ 6,550,299
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 3,193,535	3,356,764	△ 6,550,299
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	1	42,544	△ 42,543
車両運搬具除却損	1	42,544	△ 42,543
経常外費用計	1	42,544	△ 42,543
当期経常外増減額	△ 1	△ 42,544	42,543
当期一般正味財産増減額	△ 3,193,536	3,314,220	△ 6,507,756
一般正味財産期首残高	20,357,762	17,043,542	3,314,220
一般正味財産期末残高	17,164,226	20,357,762	△ 3,193,536
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	
III 正味財産期末残高	17,164,226	20,357,762	△ 3,193,536

正味財産増減計算書内訳表
平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計			法人会計	内部取引 消去	合 計
	シルバー人材 センター事業	共 通	小 計			
I 一般正味財産増減の部						
1 経常増減の部						
(1) 経常収益						
受託事業収益	91,725,414	0	91,725,414	4,039,425	0	95,764,839
受取配分金	70,200,472		70,200,472			70,200,472
受取材料費等	8,874,456		8,874,456			8,874,456
受取事務費	12,118,911		12,118,911	4,039,425		16,158,336
受取施設管理費	531,575		531,575			531,575
指定管理事業等受託収益	2,691,553	0	2,691,553	0	0	2,691,553
指定管理事業等受託収益	2,691,553		2,691,553			2,691,553
労働者派遣事業等受託収益	812,573	0	812,573	0	0	812,573
労働者派遣事業等受託収益	812,573		812,573			812,573
高齢者スキルアップ・就業促進事業受託収益	196,560	0	196,560	0	0	196,560
高齢者スキルアップ・就業促進事業受託収益	196,560		196,560			196,560
受取会費	0	196,000	196,000	196,000	0	392,000
正会員受取会費		196,000	196,000	196,000		392,000
受取補助金等	23,256,800	0	23,256,800	0	0	23,256,800
受取連合交付金	10,541,000		10,541,000			10,541,000
受取市区町村補助金	10,541,000		10,541,000			10,541,000
受取企画提案方式市補助金	2,174,800		2,174,800			2,174,800
受取負担金	0	10,000	10,000	0	0	10,000
受取負担金		10,000	10,000			10,000
特定資産運用益	0	625	625	0	0	625
特定資産受取利息		625	625			625
雑収益	0	58,372	58,372	0	0	58,372
受取利息		105	105			105
雑収益		58,267	58,267			58,267
経常収益計	118,682,900	264,997	118,947,897	4,235,425	0	123,183,322

科 目	公益目的事業会計			法人会計	内部取引 消去	合 計
	シルバーク センター事業	共 通	小 計			
(2) 経常費用						
事業費	124,146,810	0	124,146,810	0	0	124,146,810
支払配分金	70,200,472		70,200,472			70,200,472
支払材料費等	8,874,456		8,874,456			8,874,456
役員報酬	1,710,000		1,710,000			1,710,000
給与手当	19,046,117		19,046,117			19,046,117
臨時雇賃金	813,105		813,105			813,105
法定福利費	3,103,372		3,103,372			3,103,372
退職給付費用	1,386,000		1,386,000			1,386,000
福利厚生費	2,000		2,000			2,000
会議費	39,332		39,332			39,332
旅費交通費	507,000		507,000			507,000
通信運搬費	1,576,487		1,576,487			1,576,487
減価償却費	2,116,926		2,116,926			2,116,926
什器備品費	273,528		273,528			273,528
消耗品費	1,915,726		1,915,726			1,915,726
修繕費	2,131,000		2,131,000			2,131,000
印刷製本費	376,920		376,920			376,920
光熱水料費	1,844,020		1,844,020			1,844,020
貸借料	1,459,000		1,459,000			1,459,000
保険料	1,468,490		1,468,490			1,468,490
諸謝金	2,011,706		2,011,706			2,011,706
租税公課	1,262,950		1,262,950			1,262,950
委託費	1,403,574		1,403,574			1,403,574
教材費	5,808		5,808			5,808
支払手数料	62,006		62,006			62,006
燃料費	408,195		408,195			408,195
雑費	148,620		148,620			148,620

科 目	公益目的事業会計			法人会計	内部取引 消去	合 計
	シルパター人材 センター事業	共 通	小 計			
管理費				2,230,047	0	2,230,047
役員報酬				235,420		235,420
給与手当				1,000,543		1,000,543
法定福利費				67,210		67,210
退職給付費用				54,000		54,000
福利厚生費				4,800		4,800
会議費				38,560		38,560
役員等旅費交通費				27,970		27,970
通信運搬費				56,200		56,200
減価償却費				20,680		20,680
消耗品費				58,366		58,366
印刷製本費				15,120		15,120
光熱水料費				11,166		11,166
租税公課				21,000		21,000
支払負担金				317,500		317,500
支払手数料				1,512		1,512
互助会活動助成費				300,000		300,000
経常費用計	124,146,810	0	124,146,810	2,230,047	0	126,376,857
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 5,463,910	264,997	△ 5,198,913	2,005,378	0	△ 3,193,535
評価損益等計	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 5,463,910	264,997	△ 5,198,913	2,005,378	0	△ 3,193,535
2 経常外増減の部						
(1) 経常外収益						
経常外収益計	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用						
固定資産除却損	1	0	1	0	0	1
車両運搬具除却損	1		1			1
経常外費用計	1	0	1	0	0	1
当期経常外増減額	△ 1	0	△ 1	0	0	△ 1

科 目	公益目的事業会計			法人会計	内部取引 消去	合 計
	シルバークーパー センター事業	共 通	小 計			
当期一般正味財産増減額	△ 5,463,911	264,997	△ 5,198,914	2,005,378	0	△ 3,193,536
一般正味財産期首残高	12,689,458	737,386	13,426,844	6,930,918	0	20,357,762
一般正味財産期末残高	7,225,547	1,002,383	8,227,930	8,936,296	0	17,164,226
II 指定正味財産増減の部						
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	7,225,547	1,002,383	8,227,930	8,936,296	0	17,164,226

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

減価償却資産について、定額法により減価償却を実施している。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式によっている。

2 基本財産及び特定資産の増減及びその残高

基本財産及び特定資産の増減及びその残高は、次のとおりである。 (単位：円)

科目	前期残高	当期増加額	当期減少額	当期残高
特定資産				
資産取得資金積立金	2,500,000	2,500,000	0	5,000,000
計	2,500,000	2,500,000	0	5,000,000

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。 (単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対する額)
特定資産				
資産取得資金積立金	5,000,000	(0)	(5,000,000)	(0)
計	5,000,000	(0)	(5,000,000)	(0)

4 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
車両運搬具	18,149,542	15,251,468	2,898,074
什器備品	3,515,219	3,130,450	384,769
建物	3,608,466	2,485,984	1,122,482
合計	25,273,227	20,867,902	4,405,325

5 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額は、次のとおりである。 (単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
高年齢者就業機会確保事業費等補助金	連合	0	5,731,000	5,731,000	0	—
雇用開発支援事業費等補助金	連合	0	4,810,000	4,810,000	0	—
運営補助金	市	0	10,541,000	10,541,000	0	—
運営補助金	市	0	2,174,800	2,174,800	0	—
合計		0	23,256,800	23,256,800	0	

附属明細書

基本財産及び特定資産の明細は、「財務諸表に対する注記」に記載しているため、その内容の記載を省略している。

その他の記載すべき事項はない。

財産目録
平成30年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)				
	現金預金	現金・手元保管	運転資金として	112,978
		振替口座 ゆうちょ銀行・江田島支店	運転資金として	187,877
		普通預金 広島銀行・江田島支店	運転資金として	6,142,500
		普通預金 広島銀行・江田島支店	運転資金として 法人管理	165,590
	未収金	江田島市役所ほか	契約金額ほか	7,676,237
		江田島市役所ほか	契約金額法人会計事務費 法人管理	527,122
流動資産合計				14,812,304
(固定資産)				
特定資産	資産取得資金 積立金	定期預金 広島銀行・江田島支店	公1事業の積立資産であり、チップヤード事業用地の取得のために、資産取得資金として管理されている預金。	5,000,000
その他固定資産	建 物	倉庫ほか 本所・支所	公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用している。	1,122,482
	車両運搬具	軽ダンプ5193ほか15台	共有財産であり、うち98.9%は公益目的財産として公1事業の用に供し、1.1%は管理運用の用に供している。	2,898,074
	什器備品	マイクロシヨベルほか	公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用している	384,769
	電話加入権	加入権	公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用している。	167,272
	預託金	自動車リサイクル料金	公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用している。	93,350
固定資産合計				9,665,947
資 産 合 計				24,478,251
(流動負債)				
	未払金	配分金	公益目的事業に供する配分金の未払い分	5,063,853
		業者材料費等	公益目的事業に供する材料費等の未払い分	96,236
		業務委託料等	公益目的事業に供する業務委託料等の未払い分	1,782,622
	預り金	職員社会保険料等	職員からの社会保険料・源泉所得税預り分	323,080
		報酬所得税	チップ事業等及び講習会講師謝金に係る所得税預り分	48,234
流動負債合計				7,314,025
(固定負債)				
固定負債合計				0
負 債 合 計				7,314,025
正 味 財 産				17,164,226

収 支 計 算 書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位:円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受託事業収益	89,547,000	95,764,839	△ 6,217,839
受取配分金	64,796,000	70,200,472	△ 5,404,472
受取材料費等	15,200,000	8,874,456	6,325,544
受取事務費	9,221,000	16,158,336	△ 6,937,336
受取施設管理費	330,000	531,575	△ 201,575
指定管理事業等受託収益	2,682,000	2,691,553	△ 9,553
指定管理事業等受託収益	2,682,000	2,691,553	△ 9,553
労働者派遣事業等受託収益	900,000	812,573	87,427
労働者派遣事業等受託収益	900,000	812,573	87,427
高齢者スキルアップ・就業促進受託事業収益	197,000	196,560	440
高齢者スキルアップ・就業促進受託事業収益	197,000	196,560	440
受取会費	563,000	392,000	171,000
正会員受取会費	560,000	392,000	168,000
ゴールド会員受取会費	1,000	0	1,000
特別会員受取会費	1,000	0	1,000
賛助会員受取会費	1,000	0	1,000
受取補助金等	23,251,000	23,256,800	△ 5800
受取連合交付金	10,541,000	10,541,000	0
受取市区町村補助金	10,541,000	10,541,000	0
受取企画提案方式市	2,169,000	2,174,800	△ 5800
受取負担金	15,000	10,000	5,000
受取負担金	15,000	10,000	5,000
受取寄付金	1,000	0	1,000
受取寄付金	1,000	0	1,000
特定資産運用益	1,000	625	375
特定資産運用益	1,000	625	375
雑収益	73,000	58,372	14,628
受取利息	3,000	105	2,895
雑収益	70,000	58,267	11,733
経常収益計	117,230,000	123,183,322	△ 5,953,322
(2) 経常費用			
事業費	125,850,000	124,146,810	1,703,190
支払配分金	64,796,000	70,200,472	△ 5,404,472
支払材料費等	15,200,000	8,874,456	6,325,544
役員報酬	1,710,000	1,710,000	0
給与手当	19,244,000	19,046,117	197,883
臨時雇賃金	859,000	813,105	45,895
法定福利費	3,204,000	3,103,372	100,628

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
退職給付費用	1,386,000	1,386,000	0
福利厚生費	2,000	2,000	0
会議費	43,000	39,332	3,668
旅費交通費	507,000	507,000	0
通信運搬費	1,709,000	1,576,487	132,513
減価償却費	2,117,000	2,116,926	74
什器備品費	290,000	273,528	16,472
消耗品費	1,962,000	1,915,726	46,274
修繕費	2,131,000	2,131,000	0
印刷製本費	377,000	376,920	80
光熱水料費	1,889,000	1,844,020	44,980
賃借料	1,459,000	1,459,000	0
保険料	1,473,000	1,468,490	4,510
諸謝金	2,157,000	2,011,706	145,294
租税公課	1,268,000	1,262,950	5,050
支払負担金	1,000	0	1,000
委託費	1,408,000	1,403,574	4,426
教材費	6,000	5,808	192
支払手数料	64,000	62,006	1,994
燃料費	427,000	408,195	18,805
雑 費	161,000	148,620	12,380
管理費	2,598,000	2,230,047	367,953
役員報酬	330,000	235,420	94,580
給与手当	1,013,000	1,000,543	12,457
法定福利費	91,000	67,210	23,790
退職給付費用	64,000	54,000	10,000
福利厚生費	6,000	4,800	1,200
会議費	39,000	38,560	440
役員等旅費交通費	68,000	27,970	40,030
通信運搬費	57,000	56,200	800
減価償却費	22,000	20,680	1,320
消耗品費	79,000	58,366	20,634
印刷製本費	18,000	15,120	2,880
光熱水料費	15,000	11,166	3,834
租税公課	65,000	21,000	44,000
支払負担金	421,000	317,500	103,500
支払手数料	2,000	1,512	488
互助会助成費	300,000	300,000	0
雑費	8,000	0	8,000
經常費用計	128,448,000	126,376,857	2,071,143
評価損益等調整前当期經常増減額	△ 11,218,000	△ 3,193,535	△ 8,024,465
評価損益等計	0	0	0
当期經常増減額	△ 11,218,000	△ 3,193,535	△ 8,024,465

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	40,000	1	39,999
車両運搬具除却損	40,000	1	39,999
経常外費用計	40,000	1	39,999
当期経常外増減額	△ 40,000	△ 1	△ 39,999
当期一般正味財産増減額	△ 11,258,000	△ 3,193,536	△ 8,064,464
一般正味財産期首残高	20,357,762	20,357,762	0
一般正味財産期末残高	9,099,762	17,164,226	△ 8,064,464
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	9,099,762	17,164,226	△ 8,064,464

収支計算書に対する注記

投資活動及び財務活動に関する見込

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
【投資活動の部】			
(投資活動収入)			
固定資産売却収入	40,000	1	39,999
車両運搬具売却収入	40,000	1	39,999
敷金・保証金等戻り収入	4,000	3,380	620
預託金戻り収入	4,000	3,380	620
投資活動収入計	44,000	3,381	40,619
(投資活動支出)			
固定資産取得支出	2,000,000	1,487,160	512,840
車両運搬具購入支出	1,500,000	1,487,160	12,840
什器備品購入支出	500,000	0	500,000
敷金・保証金等支出	12,000	11,740	260
預託金支出	12,000	11,740	260
特定資産取得支出	2,500,000	2,500,000	0
資産取得資金積立金取得支出	2,500,000	2,500,000	0
投資活動支出計	4,512,000	3,998,900	513,100
【財務活動の部】			0
(財務活動収入)			0
財務活動収入計	0	0	0
(財務活動支出)			0
財務活動支出計	0	0	0

監査報告書

平成30年5月1日

公益社団法人 江田島市シルバー人材センター

理事長 田口 宜久 様

公益社団法人 江田島市シルバー人材センター

監事 沖井 遵文 
監事 辻手 光洋 

私たち監事は、平成29年4月1日から平成30年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果につき次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、主たる事務所において業務及び財産の状況を調査いたしました。

以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照法及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書について検討いたしました。

2 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

ア 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。

イ 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書の監査結果

計算書類及びその附属明細書は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

第2号議案

理事長に対する権限委任の承認の件

本日の議決のうち、次に該当する字句修正等の権限を理事長に委任することについて、総会の承認を求める。

- 1 会員の権利義務に関しない軽微な字句の修正並びに違算又は誤字の修正
- 2 行政庁の指示による修正

平成30年5月30日提出

公益社団法人 江田島市シルバー人材センター
理事長 田口宜久

第1号報告

平成30年度事業計画の件

公益社団法人江田島市シルバー人材センターの平成30年度事業計画について、定款第42条第1項の規定に基づき、総会へ報告する。

平成30年5月30日提出

公益社団法人 江田島市シルバー人材センター
理事長 田口宜久

平成30年度 事業計画書

はじめに

今年の世界経済を見ると、最初にアメリカ合衆国の連邦準備制度理事会（FRB）の金融政策の動向が気にかかるところです。次に中華人民共和国の輸出超過に伴う貿易摩擦、さらにロシア・中東・北朝鮮情勢の変化も危惧されます。

そうした中、我が国の安倍政権は【デフレ脱却】のために

- 1 『一億総活躍社会』推進の継続
- 2 好調な企業収益に支えられた賃上げ要望
- 3 『働き方改革』に改革に伴う労働法制の改正
を掲げておられますが、懸案事項としては
 - (1) 来年10月からの消費税率の引き上げ
 - (2) 少子・高齢化の進行に伴う社会福祉費の負担増
 - (3) 財政再建のための（難しい）金融政策
 - (4) 原油価格の高騰等が想定されます。

これらの諸課題は、当シルバー人材センターにおいても決して他山の石ではなく、財政基盤の基礎となる会員拡大に大きなネックになると憂慮しているところです。

しかしながら、明岳市長は年頭のあいさつで『念ずれば花開く』と申されています。したがって、持続可能な組織とするために昨年制定した〔豊かな経験 いきいき社会貢献シルバー人材センター〕のキャッチフレーズの旗のもと《第2次中期事業推進計画》の事務・事業を計画的かつ合理的に推進してまいります。

なお、具体の重点実施事項として次の三点を掲げます。

- (1) 会員の増強
過疎化・高齢化が進展する中で『自主・自立、共働・共助』の精神のもと勤労意欲と体力的余裕がある限り、働き続けられるよう効果的な入会促進を図るとともに脱会防止活動と併せて会員の拡大に努める。
 - (2) 経営基盤の強化
ア 持続可能な組織とするために、公益法人会計の運営指針を順守し、併せて受注及び就業機会の拡大を図る。
イ 「特定費用準備資金等取扱規程」を活用したチップヤードの購入
 - (3) 安全・安心作業の徹底
ア 『安全第一』のスローガンのもと、事故の未然防止と徹底した安全意識の啓発に努力する。
イ 耐用年数の経過した車両の計画的な更新
- これらのことを踏まえ、以下具体の詳細を述べてみます。

事業実施計画

1 就業機会の提供

『一億総活躍社会』の実現推進のために、当シルバー人材センターにおいても高齢者等の雇用の安定等に関する法律（昭和46年法律第68号）の趣旨を踏まえ、過疎地域に貢献できる公共的団体として、全シ協の目標としている『会員100万人』構想の達成がクリアー出来るよう微力ながら最重要課題として取り組みます。

また、地域に密着した仕事を市役所・民間事業所及び個人から受注し、これを会員にその能力・希望職種に応じて請負・委任又は、派遣という形態に添った就業制度を提供して参ります。

(1) 未就業会員の解消

未就業率『ゼロ』を目指して努力します。

(2) 就業情報の提供と就業機会の検討

※ 就業情報の提供

ア 就業開拓委員会の休眠状態からの脱却

イ 会員の口コミによる「一人1人の入会運動」の展開

ウ 事務局だより（隔月発行）による就業情報の提供

※ 就業機会の再配分

エ 就業状況の分析・検討

(3) 新しいシルバー像と多様な就業ニーズの把握

ア 役員や専門委員等を核とした、会員の現状把握や入会

希望者等実現可能な職種に応じたニーズの確認

イ ハーフボランティア活動促進のための会員希望者の募集

(4) 会員の活性化

ア 剪定作業従事者等の後継者養成

イ 自動車運転業務従事者の確保と安全運転の励行

(5) 女性会員の入会促進

(6) 地域社会への貢献

市社協やNPO等関係する団体と情報の共有による（目的意識）のチェックを踏まえ期待される役割を果たします。

(7) 真道山森林公園キャンプ場管理業務の指定管理による受託（平成30年度～平成35年度）

(8) 竹炭工房おおがき管理業務の指定管理による受託（平成28年度～平成32年度）

(9) 海浜漂着物清掃業務の受託

(10) 盆灯ろう作りの実施（独自事業）

2 適正就業の推進

会員の生きがいの充実と福祉の増進を図るとともに、活力ある地域社会づくりに寄与するため就業機会の提供を行います。

- (1) 労働者派遣事業（シルバー派遣事業）の推進
高齢者の知識や経験を活かした多様な就業機会を確保
- (2) 適正就業の推進
- (3) 会員の未就業率の減少
- (4) その他

3 就業に必要な知識・技能及び安全・安心作業を実践するための講習

地域の就業に適した仕事が存在しても、それを行うために必要な能力が会員の有する技能・経験によりカバーされないものであった場合には実際の就業に結びつかないことがあるため、就業上必要な技能・知識を就業意欲のある会員に付与することにより、実際の就業に結びつけるとともに、より広い就業分野での仕事の確保と提供を行い、会員の生きがいの充実と健康寿命の延伸を図り、加えて医療費の削減に貢献し活力ある地域社会づくりに尽力します。

- (1) 植木剪定講習会等の実施
恒常的に不足している剪定作業従事者を養成するために、概ね3か月以内に会員登録をすることを前提に剪定講習会に参加する人を募集するPR記事を掲載
- (2) 刈り払い機・チェーンソー等の取扱い講習会の実施
安全・安心作業の実施のため、引き続いて講習会を実施して、会員の安全意識の高揚に資する。
- (3) 料理講習会の開催

4 上記1～3の事業を推進するための諸活動

- (1) 普及啓発活動
シルバー人材センター事業に対する市民の皆様のご理解が進むようあらゆる機会を通じて周知を図り併せて確保を図る。
 - ア 機関紙『きらめき（シルバー江田島）』の発行（1月1日号・7月1日号）
 - イ 各種イベントへの参加
互助会活動を通じて、シルバー人材センターの存在の普及啓発に努める。
（サマーフェスタ、フェスティバルえたじま、かき祭り等）
 - ウ 全国的に実施される『シルバーの日』奉仕活動の実施
（10月第3土曜日）
 - エ ホームページ（<http://etjima-sc.com>）を活用したPR
 - オ 事務局だよりの発行（奇数月）

- カ 生活支援サポート事業（ワンコイン サポート事業）
- キ 環境保全美化事業（剪定枝葉のチップ化事業）
チップ化した製品を市内の各種イベントで市民に無料配布

※ 桜チップ・薪・カブト虫・チップの運搬費用は有料

- ク 『えたじま支援ネットワーク事業』に市社協等と共催して会員募集に努める。
- ケ 料理講習会の開催

(2) 安全・適正就業就業推進活動

- ア 会員に安全就業の必要性を徹底
 - (ア) 班長会議を通じて適正就業を徹底
 - (イ) 班長会議を通じて安全・衛生教育の徹底
 - (ウ) 物損・人身事故防止並びに原因分析と報告書の提出
- イ 就業内容に合わせた安全防護装具（ヘルメット・マスク・耳栓等）の完全着用義務
- ウ 就業前打合せ等の励行
 - (ア) 安全作業に対する打合せ・心構えや指示書の徹底・安全就業ハンドブックの携行
 - (イ) ラジオ体操の実施
- エ 安全パトロールの実施と安全就業講習会の開催
 - (ア) 委員等による安全パトロールの随時実施
 - (イ) 安全就業講習会を安全推進就業強化月間に開催
- オ 健康診断の受診
 - 【自分の健康は自分で守る】を合言葉に、日々の健康状態の把握に努め年1回は健康診断を受ける。
- カ ヒヤリハット体験談・安全標語の募集
- キ 緊急連絡手段の確立

法人管理事業

1 総会及び会議の開催

総会及び理事会等定款に定める会議のほか、各種規程による委員会等を開催するとともに、加入している団体が開催する研修会等にも参加して識見を高める。

2 その他

第2次中期事業推進計画の実施状況について点検・評価を行い、実施状況の進

捗状況を把握する。

おわりに

今年、明治維新から数えて150年目の節目の年に当たります。そして、明治・大正・昭和を経て、平成の年号が丸一年続く最後の年でもあります。アメリカ合衆国第35代大統領 J・F・ケネディー氏は『日が照る間に屋根の修理をしよう』と言われたそうです。

このことは、経済が順調な間に手間の掛かる改革をやろうと言うことだそうです。

したがって、会員各位と役職員が互いに英知と汗を出し合って、本年度も確かな一歩を進めたいと考えますので、引き続きご支援・ご協力の程よろしく願いして結びといたします。

第2号報告

平成30年度収支予算並びに平成30年度 資金調達及び設備投資の見込みの件

公益社団法人江田島市シルバー人材センターの平成30年度収支予算並びに平成30年度資金調達及び設備投資の見込みについて、定款第42条第1項の規定に基づき、総会へ報告する。

平成30年5月30日提出

公益社団法人 江田島市シルバー人材センター
理事長 田口 宜久

平成30年度収支予算書（損益ベース）

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

(単位：円)

	予 算 額	前年度予算額	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 軽常増減の部			
(1) 経常収益			
受託事業収益	93,965,000	82,223,000	12,071,000
受取配分金	69,396,000	60,164,000	9,232,000
受取材料費	15,200,000	13,300,000	1,900,000
受取事務費	9,368,000	8,429,000	939,000
受取施設管理費	1,000	330,000	△ 329,000
施設管理受託事業収益	1,854,000	1,773,000	81,000
施設管理受託事業収益	1,854,000	1,773,000	81,000
高齢者スキルアップ・就職促進事業受託収益	0	130,000	△ 130,000
高齢者スキルアップ・就職促進事業受託収益	0	130,000	△ 130,000
労働者派遣事業等受託収益	960,000	1,000,000	△ 40,000
労働者派遣事業等受託収益	960,000	1,000,000	△ 40,000
受取会費	503,000	563,000	△ 60,000
正会員受取会費	500,000	560,000	△ 60,000
ゴールド会員会費	1,000	1,000	0
特別会員受取会費	1,000	1,000	0
賛助会員受取会費	1,000	1,000	0
受取補助金等	23,228,000	23,235,000	△ 7,000
受取連合交付金	10,539,000	10,541,000	△ 2,000
受取市補助金	12,689,000	12,694,000	△ 5,000
受取負担金	15,000	15,000	0
受取負担金	15,000	15,000	0
受取寄附金	1,000	1,000	0
受取寄附金	1,000	1,000	0
特定資産運用益	1,000	1,000	0
特定資産運用益	1,000	1,000	0
雑収入	73,000	73,000	0
受取利息	3,000	3,000	0
雑収益	70,000	70,000	0
経常収益計	120,600,000	109,014,000	11,586,000
(2) 経常費用			
事業費	131,597,000	117,288,000	14,309,000
支払配分金	69,396,000	60,164,000	9,232,000
支払材料費等	15,200,000	13,300,000	1,900,000
役員報酬	1,710,000	1,710,000	0
給料手当	19,647,000	19,567,000	80,000
臨時雇賃金	686,000	218,000	468,000
法定福利費	2,712,000	3,204,000	△ 492,000
退職給付費用	1,469,000	1,682,000	△ 213,000
福利厚生費	3,000	2,000	1,000
会議費	41,000	43,000	△ 2,000
旅費交通費	601,000	618,000	△ 17,000
通信運搬費	1,739,000	1,545,000	194,000
減価償却費	2,174,000	1,832,000	342,000
什器備品費	300,000	400,000	△ 100,000
消耗品費	1,795,000	1,525,000	270,000
修繕費	2,945,000	938,000	2,007,000
印刷製本費	450,000	452,000	△ 2,000
光熱水費	1,892,000	1,860,000	32,000
賃借料	1,466,000	1,330,000	136,000
保険料	1,448,000	1,554,000	△ 106,000
諸謝金	2,574,000	2,443,000	131,000
租税公課	1,150,000	876,000	274,000
支払負担金	1,000	24,000	△ 23,000
委託費	1,390,000	1,202,000	188,000
教材費	74,000	74,000	0
支払手数料	62,000	53,000	9,000

(単位：円)

	予 算 額	前年度予算額	増 減
燃料費	530,000	530,000	0
雑費	142,000	142,000	0
管理費	2,620,000	2,287,000	333,000
役員報酬	330,000	330,000	0
給料手当	1,031,000	690,000	341,000
法定福利費	56,000	91,000	△ 35,000
退職給付費用	43,000	64,000	△ 21,000
福利厚生費	4,000	6,000	△ 2,000
会議費	50,000	51,000	△ 1,000
役員等旅費交通費	44,000	68,000	△ 24,000
通信運搬費	57,000	57,000	0
減価償却費	22,000	19,000	3,000
消耗品費	79,000	79,000	0
印刷製本費	20,000	18,000	2,000
光熱水費	41,000	15,000	26,000
租税公課	86,000	65,000	21,000
支払負担金	447,000	424,000	23,000
支払手数料	2,000	2,000	0
互助会活動助成金	300,000	300,000	0
雑費	8,000	8,000	0
経常費用計	134,217,000	119,575,000	14,642,000
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 13,617,000	△ 10,561,000	△ 3,056,000
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 13,617,000	△ 10,561,000	△ 3,056,000
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0	0	0
固定資産売却益	0	0	0
前期損益修正益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0
固定資産売却(除却)損	0	0	0
車両運搬具除去損	24,000	40,000	△ 16,000
経常外費用計	24,000	40,000	△ 16,000
当期経常外増減額	△ 24,000	△ 40,000	16,000
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 13,641,000	△ 10,601,000	△ 3,040,000
一般正味財産期首残高	17,164,226	16,506,000	658,226
一般正味財産期末残高	3,523,226	5,905,000	△ 2,381,774
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	3,523,226	5,905,000	△ 2,381,774

収支予算に係る注記

配分金収入の増加に連動する支出(支払配分金, 支払材料費等)に限り, 予算を超えて執行することができる。

収支予算書に係る注記

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

1 投資活動及び財務活動に関する見込

(単位：円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減
【投資活動収支の部】			
〈投資活動収入〉			
固定資産売却収入	24,000	40,000	△ 16,000
車両運搬具売却収入	24,000	40,000	△ 16,000
什器備品売却収入	0	0	0
電話加入権売却収入	0	0	0
敷金・保証金等戻り収入	17,000	4,000	13,000
敷金戻り収入	0	0	0
保証金戻り収入	0	0	0
預託金戻り収入	17,000	4,000	13,000
特定資産取崩収入	0	0	0
退職手当引当資産取崩収入	0	0	0
減価償却引当金取崩収入	0	0	0
投資活動収入	41,000	44,000	△ 3,000
〈投資活動支出〉			
固定資産取得支出	2,950,000	2,000,000	950,000
車両運搬具購入支出	2,250,000	1,500,000	750,000
什器備品購入支出	700,000	500,000	200,000
電話債券購入支出	0	0	0
リース資産購入支出	0	0	0
敷金・保証金等支出	18,000	7,000	11,000
敷金支出	0	0	0
保証金支出	0	0	0
預託金支出	18,000	7,000	11,000
特定資産取得支出	2,500,000	2,500,000	0
資産取得資金積立金	2,500,000	2,500,000	0
退職金引当資産取得支出	0	0	0
減価償却引当資産取得支出	0	0	0
投資活動支出計	5,468,000	4,507,000	961,000
【財務活動収支の部】			
〈財務活動収入〉			
借入金収入	0	0	0
短期借入金収入	0	0	0
リース債務収入	0	0	0
リース債務収入	0	0	0
財務活動収入計	0	0	0
〈財務活動支出〉			
借入金返済支出	0	0	0
短借入金期返済支出	0	0	0
リース債務返済支出	0	0	0
リース債務返済支出	0	0	0
財務活動支出	0	0	0

2 借入金限度額

平成30年度における短期借入金限度額は、1,000万円とする。

3 債務負担額

シルバー21システム及びカラー複合機等のリース契約による債務負担額は、次のとおりとする。

事 項	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度
シルバー21システム	892,800円	892,800円	892,800円	892,800円
シルバー21システム(見積ソフト)	93,312円	93,312円	93,312円	93,312円
カラー複合機	75,816円			
カラー複合機	152,592円	114,444円		
AED(自動体外式除細動器)	88,766円	88,766円	44,388円	

平成30年度収支予算の事業別区分経理の内訳表（参考資料）

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

（単位：円）

科 目	公益目的事業会計（実施事業等会計）										法人会計	内部取引 控除	合 計	
	シルバー人材センター事業					高齢者スキルアップ就業促進事業								
	就業機会 提供事業	就業機会 確保事業	企画提案方 式事業（ハーフ ボランティア）	指定管理受託事業 真道山管理 受託事業	竹炭工房管 理受託事業	計	高年齢者スキル アップ就業促 進事業	共 通	小 計					
I 一般正味財産増減の部														
1 経常増減の部														
(1) 経常収益														
受託事業収益	84,596,000	6,540,000	5,000	341,000	303,000	0	91,785,000	0	91,785,000	2,180,000	0	93,965,000		
受取配分金	69,396,000	0	0	0	0	0	69,396,000	0	69,396,000	0	0	69,396,000		
受取材料費等	15,200,000	0	0	0	0	0	15,200,000	0	15,200,000	0	0	15,200,000		
受取事務費	0	6,540,000	5,000	340,000	303,000	0	7,188,000	0	7,188,000	2,180,000	0	9,368,000		
受取施設管理費	0	0	0	1,000	0	0	1,000	0	1,000	0	0	1,000		
施設管理受託事業収益	0	0	0	1,000,000	854,000	0	1,854,000	0	1,854,000	0	0	1,854,000		
施設管理受託事業収益	0	0	0	1,000,000	854,000	0	1,854,000	0	1,854,000	0	0	1,854,000		
高齢者スキルアップ・就業促進事業受託収益														
高齢者スキルアップ・就業促進事業受託収益														
高齢者スキルアップ・就業促進事業受託収益														
労働者派遣事業等収益	0	960,000	0	0	0	0	960,000	0	960,000	0	0	960,000		
労働者派遣事業等収益	0	960,000	0	0	0	0	960,000	0	960,000	0	0	960,000		
受取会費	0	0	0	0	0	0	0	0	253,000	250,000	0	503,000		
正会員受取会費	0	0	0	0	0	0	0	0	250,000	250,000	0	500,000		
ゴールド会員会費									1,000	1,000	0	1,000		
特別会員受取会費	0	0	0	0	0	0	0	0	1,000	1,000	0	1,000		
賛助会員受取会費	0	0	0	0	0	0	0	0	1,000	1,000	0	1,000		
受取補助金等	0	21,078,000	150,000	0	0	0	23,228,000	0	23,228,000	0	0	23,228,000		
受取連合交付金	0	10,539,000	0	0	0	0	10,539,000	0	10,539,000	0	0	10,539,000		
受取市補助金	0	10,539,000	150,000	0	0	0	12,689,000	0	12,689,000	0	0	12,689,000		
受取負担金	0	0	0	0	0	0	0	0	15,000	15,000	0	15,000		
受取負担金	0	0	0	0	0	0	0	0	15,000	15,000	0	15,000		
受取寄附金	0	0	0	0	0	0	0	0	1,000	1,000	0	1,000		
受取寄附金	0	0	0	0	0	0	0	0	1,000	1,000	0	1,000		
特定資産運用益	0	0	0	0	0	0	0	0	1,000	1,000	0	1,000		
特定資産受取利息	0	0	0	0	0	0	0	0	1,000	1,000	0	1,000		
雑収益	0	0	0	0	0	0	0	0	73,000	73,000	0	73,000		
受取利息	0	0	0	0	0	0	0	0	3,000	3,000	0	3,000		
雑収益	0	0	0	0	0	0	0	0	70,000	70,000	0	70,000		
経常収益計	84,596,000	28,578,000	155,000	1,341,000	1,157,000	2,000,000	117,827,000	0	343,000	2,430,000	0	120,600,000		

平成30年度収支予算の事業別区分経理の内訳表 (参考資料)
平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計(実施事業等会計)										法人会計	内部取引 控除	合 計													
	シルバー人材センター事業																									
	就業機会 提供事業	就業機会 確保事業	企画提案方 式事業(ハーフ ボランティア)	指定管理受託事業 真道山管理 受託事業	指定管理受託事業 竹炭工房管 理受託事業	チップリサ イクル事業	計	高齢者技能 講習事業	共 通	小 計																
(2) 経費用																										
事業費	84,596,000	39,338,000	229,000	2,487,000	1,284,000	3,663,000	131,597,000	0	0	131,597,000	0	0	131,597,000	0	0	131,597,000	0	0	131,597,000	0	0	131,597,000				
支払配分金	69,396,000	0	0	0	0	0	69,396,000	0	0	69,396,000	0	0	69,396,000	0	0	69,396,000	0	0	69,396,000	0	0	69,396,000				
支払材料費	15,200,000	0	0	0	0	0	15,200,000	0	0	15,200,000	0	0	15,200,000	0	0	15,200,000	0	0	15,200,000	0	0	15,200,000				
役員報酬	0	1,710,000	0	0	0	0	1,710,000	0	0	1,710,000	0	0	1,710,000	0	0	1,710,000	0	0	1,710,000	0	0	1,710,000				
給料手当	0	19,647,000	0	0	0	0	19,647,000	0	0	19,647,000	0	0	19,647,000	0	0	19,647,000	0	0	19,647,000	0	0	19,647,000				
臨時雇賃金	0	623,000	0	0	63,000	0	686,000	0	0	686,000	0	0	686,000	0	0	686,000	0	0	686,000	0	0	686,000				
法定福利費	0	2,708,000	0	0	0	0	2,712,000	0	0	2,712,000	0	0	2,712,000	0	0	2,712,000	0	0	2,712,000	0	0	2,712,000				
退職給付費用	0	1,469,000	0	0	0	0	1,469,000	0	0	1,469,000	0	0	1,469,000	0	0	1,469,000	0	0	1,469,000	0	0	1,469,000				
厚生福利費	0	3,000	0	0	0	0	3,000	0	0	3,000	0	0	3,000	0	0	3,000	0	0	3,000	0	0	3,000				
会議費	0	41,000	0	0	0	0	41,000	0	0	41,000	0	0	41,000	0	0	41,000	0	0	41,000	0	0	41,000				
旅費交通費	0	557,000	0	0	0	44,000	601,000	0	0	601,000	0	0	601,000	0	0	601,000	0	0	601,000	0	0	601,000				
通信運搬費	0	1,352,000	48,000	143,000	196,000	0	1,739,000	0	0	1,739,000	0	0	1,739,000	0	0	1,739,000	0	0	1,739,000	0	0	1,739,000				
減価償却費	0	2,174,000	0	0	0	0	2,174,000	0	0	2,174,000	0	0	2,174,000	0	0	2,174,000	0	0	2,174,000	0	0	2,174,000				
什器備品費	0	100,000	0	100,000	100,000	0	300,000	0	0	300,000	0	0	300,000	0	0	300,000	0	0	300,000	0	0	300,000				
消耗品費	0	867,000	8,000	450,000	320,000	150,000	1,795,000	0	0	1,795,000	0	0	1,795,000	0	0	1,795,000	0	0	1,795,000	0	0	1,795,000				
修繕費	0	477,000	0	607,000	161,000	1,700,000	2,945,000	0	0	2,945,000	0	0	2,945,000	0	0	2,945,000	0	0	2,945,000	0	0	2,945,000				
印刷製本費	0	450,000	0	0	0	0	450,000	0	0	450,000	0	0	450,000	0	0	450,000	0	0	450,000	0	0	450,000				
光熱水費	0	782,000	0	870,000	240,000	0	1,892,000	0	0	1,892,000	0	0	1,892,000	0	0	1,892,000	0	0	1,892,000	0	0	1,892,000				
賃借料	0	1,466,000	0	0	0	0	1,466,000	0	0	1,466,000	0	0	1,466,000	0	0	1,466,000	0	0	1,466,000	0	0	1,466,000				
保険料	0	1,447,000	0	0	1,000	0	1,448,000	0	0	1,448,000	0	0	1,448,000	0	0	1,448,000	0	0	1,448,000	0	0	1,448,000				
諸謝金	0	641,000	173,000	0	101,000	1,659,000	2,574,000	0	0	2,574,000	0	0	2,574,000	0	0	2,574,000	0	0	2,574,000	0	0	2,574,000				
租税公課	0	1,150,000	0	0	0	0	1,150,000	0	0	1,150,000	0	0	1,150,000	0	0	1,150,000	0	0	1,150,000	0	0	1,150,000				
支払負担金	0	1,000	0	0	0	0	1,000	0	0	1,000	0	0	1,000	0	0	1,000	0	0	1,000	0	0	1,000				
委託費	0	1,166,000	0	224,000	0	0	1,390,000	0	0	1,390,000	0	0	1,390,000	0	0	1,390,000	0	0	1,390,000	0	0	1,390,000				
教材費	0	74,000	0	0	0	0	74,000	0	0	74,000	0	0	74,000	0	0	74,000	0	0	74,000	0	0	74,000				
支払手数料	0	51,000	0	3,000	8,000	0	62,000	0	0	62,000	0	0	62,000	0	0	62,000	0	0	62,000	0	0	62,000				
燃料費	0	240,000	0	90,000	50,000	150,000	530,000	0	0	530,000	0	0	530,000	0	0	530,000	0	0	530,000	0	0	530,000				
雑費	0	142,000	0	0	0	0	142,000	0	0	142,000	0	0	142,000	0	0	142,000	0	0	142,000	0	0	142,000				
管理費																							2,620,000	0	2,620,000	
役員報酬																								330,000	0	330,000
給料手当																								1,031,000	0	1,031,000

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計 (実施事業等会計)										法人会計	内部 取引 控除	合 計
	シルバーク人材センター事業												
	就業機会 提供事業	就業機会 確保事業	企画提案方 式事業(ホフ ボランティ)	指定管理受託事業		チップリサ イクル事業	計	共 通	小 計				
				真道山管理 受託事業	竹炭工房管 理受託事業								
法定福利費											56,000	0	56,000
退職給付費用											43,000	0	43,000
福利厚生費											4,000	0	4,000
会議費											50,000	0	50,000
役員等旅費交通費											44,000	0	44,000
通信運搬費											57,000	0	57,000
減価償却費											22,000	0	22,000
消耗品費											79,000	0	79,000
印刷製本費											20,000	0	20,000
光熱水費											41,000	0	41,000
租税公課											86,000	0	86,000
支払負担金											447,000	0	447,000
支払手数料											2,000	0	2,000
互助会活動助成費											300,000	0	300,000
雑費											8,000	0	8,000
経 常 費 用 計	84,596,000	39,338,000	229,000	2,487,000	1,284,000	3,663,000	131,597,000	0	131,597,000	2,620,000	0	0	134,217,000
評価損益等調整前当期経常増減額	0	△ 10,760,000	△ 74,000	△ 1,146,000	△ 127,000	△ 1,663,000	△ 13,770,000	343,000	△ 13,427,000	△ 190,000	0	△	△ 13,617,000
基本財産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	0	△ 10,760,000	△ 74,000	△ 1,146,000	△ 127,000	△ 1,663,000	△ 13,770,000	343,000	△ 13,427,000	△ 190,000	0	△	△ 13,617,000
2 経常外増減の部													
(1) 経常外収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
固定資産売却収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
前期損益修正益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
固定資産売却益(除却)損	0	24,000	0	0	0	0	24,000	0	24,000	0	0	0	24,000

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計 (実施事業等会計)										法人会計	内部取引 控除	合 計	
	シルバーク人材センター事業						計	共 通	小 計					
	就業機会 提供事業	就業機会 確保事業	企画提案方 式事業(ハーフ ボランティア)	指定管理受託事業 真道山管理 受託事業	竹炭工房管 理受託事業	チップリサ イクル事業								
車両運搬具除去損	0	24,000	0	0	0	0	24,000	0	0	0	24,000	0	0	24,000
経常外費用計	0	24,000	0	0	0	0	24,000	0	0	0	24,000	0	0	24,000
当期経常外増減額	0	△ 24,000	0	0	0	0	△ 24,000	0	0	0	△ 24,000	0	0	△ 24,000
他会計振替額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	△ 10,784,000	△ 74,000	△ 1,146,000	△ 127,000	△ 1,663,000	△ 13,794,000	343,000	△ 13,451,000	△ 190,000	△ 13,641,000	0	0	△ 13,641,000
一般正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17,164,226
一般正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3,523,226
II 指定正味財産増減の部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3,713,226	0	0	3,523,226

平成30年度資金調達及び設備投資の見込みについて

(1) 資金調達の見込みについて

借入れの予定		<input checked="" type="checkbox"/>	あり	<input type="checkbox"/>	なし
事業番号	借入先	金額		使途	
公1	広島銀行江田島支店	10,000,000円		会員に対する配分金等の支払いに充てる資金として、記載金額を限度として、必要に応じて借入する。	

(2) 設備投資の見込について

設備投資の予定		<input type="checkbox"/>	あり	<input checked="" type="checkbox"/>	なし
事業番号	設備投資の内容	支出又は収入の 予定額		資金調達方法 又は取得資金の使途	

就業心得

- 1 就業には、センター会員としての「誇り」をもって当たり、お互いに仲良く協力して就業しましょう。
- 2 就業先の往復には、交通事故のないように、十分注意しましょう。
- 3 就業先の諸規則を遵守し、事故やケガのないように注意しましょう。
- 4 自分の健康管理を十分にして、無理な健康状態では就業しないように注意しましょう。
- 5 家庭の都合や健康上の理由で約束の就業ができないときは、事前に発注者と事務局へ必ず連絡しましょう。
- 6 就業先での始業・終業時間は、正しく守りましょう。
- 7 就業先で、苦情（盗難、破損等）を受けることのないように配慮しましょう。
- 8 たとえ少量といえども、就業中の飲酒はやめましょう。
- 9 就業を通して知り得た事項は、他にもらさないでください。
- 10 就業に際して、事故、疑問等があった場合は、速やかに事務局へ連絡しその指示を受けましょう。

安全心得

- 1 就業は、安全第一を心がけ、決して無理をせず、急いだり、あわてたりしないようにしましょう。
- 2 服装、履物は、就業にあった動きやすいものにしましょう。
- 3 就業前には、軽い準備体操をして体をほぐしておきましょう。
- 4 健康には常に留意し、年に1度は健康診断を受け、健康な状態で就業しましょう。
- 5 就業の前日は、十分睡眠をとるようにしましょう。
- 6 グループ就業の際は、合図・連絡・伝達を行い、他の会員に迷惑をかけるないようにしましょう。
- 7 自転車を利用する場合は、道の端を通り、段差に注意し、走行中の自動車には近寄らず、脇道から出るときは、必ず降りて左右の安全を確かめ、前方だけでなく、周囲にも気を配るようにしましょう。



公益社団法人

江田島市シルバー人材センター

(江田島市シルバーワークプラザ内)

〒727-2122 江田島市江田島町中央一丁目15番15号

TEL (0823) 42-5211 FAX (0823) 42-5051

大柿支所

〒737-2213 江田島市大柿町大原1118番地の2

TEL・FAX (0823) 57-3191